

横浜グリーンエクスポおよび上瀬谷の将来の まちづくりに向けた工事について

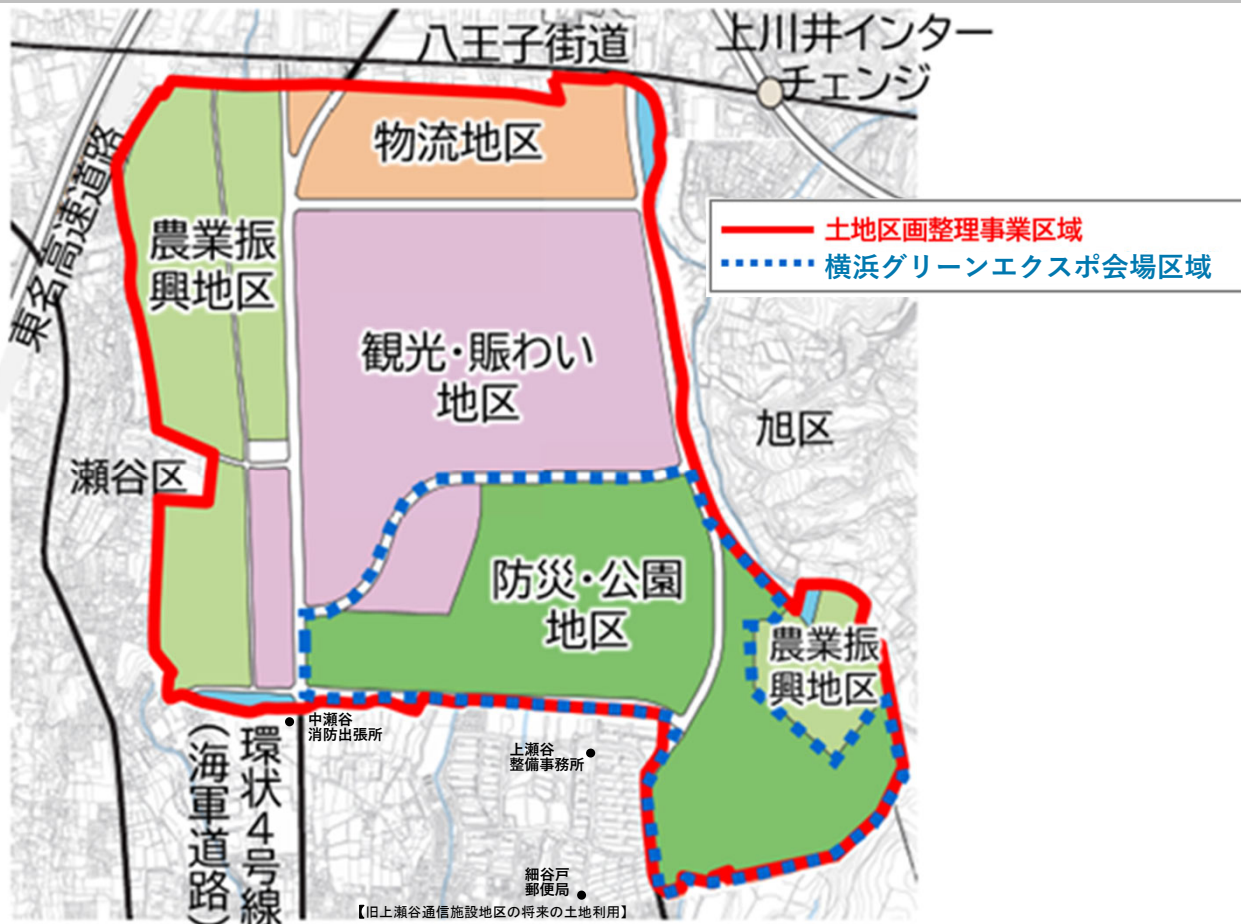


明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

令和8年6月

本日ご説明する内容

- 1 横浜グリーンエキスポの概要
- 2 横浜グリーンエキスポに向けた整備状況
 - (1)土地区画整理事業(1層目)
 - (2)周辺道路の整備(1層目)
 - (3)公園整備事業(2層目)
 - (4)GREEN×EXPO協会による会場整備(3層目)
 - (5)工事中の安全対策など



本日まで説明する内容

1 横浜グリーンエキスポの概要

横浜グリーンエキスポ 環境と共生し、市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする 日本で初めての国際博覧会

開催概要



名称

2027年国際園芸博覧会

正式略称

GREEN×EXPO 2027

通称

横浜グリーンエキスポ

開催地

瀬谷区・旭区(旧上瀬谷通信施設)

開催期間

2027年3月19日から9月26日まで

参加者数

有料来場者数:1,000万人以上

テーマ

幸せを創る明日の風景



各国、企業、自治体など、多様な主体による出展が予定されており、開幕に向けて準備が進められています。

花・緑出展

花と緑のプロフェッショナルが、庭園や花壇、生け花や盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。



「全ての生命はつながっている。植物を中心に」をテーマに、植物たちの知られざる能力と、生命同士の複雑で巧妙なつながりを「映像技術&研究結果」×「アート&エンターテインメント」の掛け算により、感動とともに届けていきます。



(テーマ館俯瞰イメージ)



(展示イメージ)



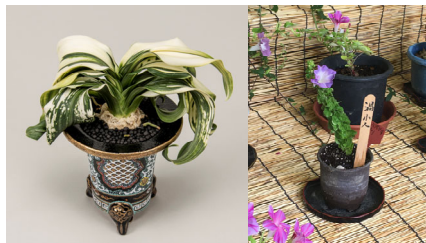
(展示イメージ)



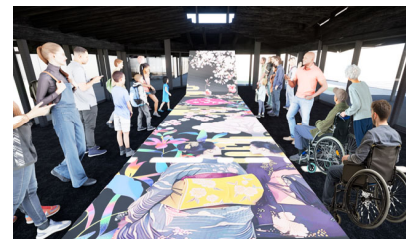
日本の伝統園芸の多層的な魅力を体感的に紹介し、接ぎ木や変化朝顔に代表される育種技術、伝統園芸植物の美意識、地域との結びつきなどを、映像・ミニチュア・実物展示を通じて総合的に表現します。



(園芸文化館俯瞰イメージ)



(様々な伝統園芸植物)



(映像展示イメージ)



「日本の自然観を再考し、未来へ進む」というコンセプトの下、伝統的な庭園技術や、いけばな、盆栽などの園芸文化に加え、新しい農業技術やみどりの食料システム戦略、グリーンインフラ等に関する展示を、屋内・屋外で一体的に実施します。



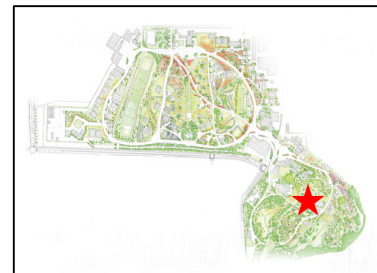
(日本政府苑俯瞰イメージ)



(屋外展示イメージ)



(屋内展示イメージ)



① 建物空間を活用した 発信拠点

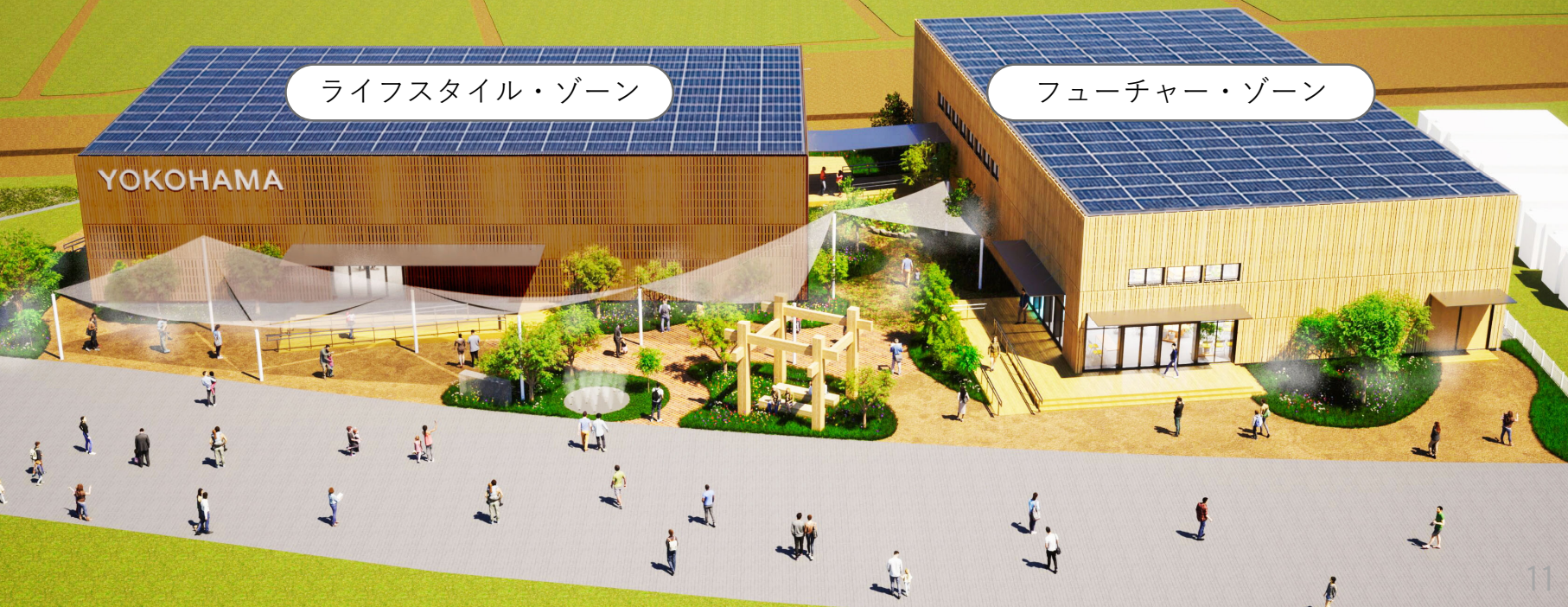
敷地面積：約3,000m²



② フィールドを活用した 活動拠点

敷地面積：約10,000m²

国産木材を活かした自然と調和するデザインで、
太陽光などの再生可能エネルギーを活用し、環境に優しい施設設計とします。
また、水遊びスポットやミストの設置など、来場者の暑熱対策を徹底します。



市民とともにつくる会場最大級 10,000m²の環境体験型フィールド

ウェルカム・ゾーン

① ウェルカムガーデン

出展の入口を彩る、市内産植物などを活用した横浜ならではのガーデン

フューチャー・ゾーン

⑤ 未来志向フィールド

生物多様性や資源循環に配慮し、環境負荷低減を実践するガーデン

アクション・ゾーン

② みんなでつくるフィールド

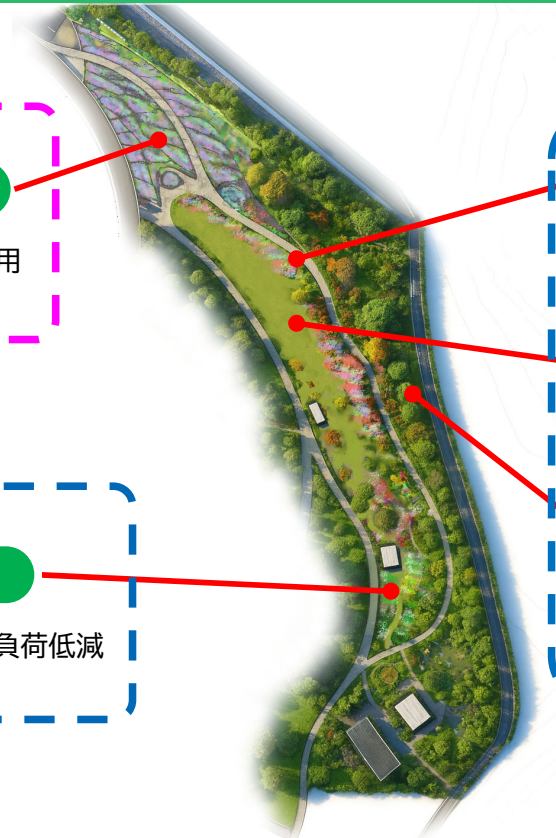
子どもたちとのたい肥づくりや環境活動団体をはじめとした市民の皆様の参加によりつくるガーデン

③ 活動広場

様々なイベントやワークショップなどを行う芝生広場

④ 観察とあそびの森

既存の樹林を生かし身近な生き物にふれることを通じて、生物多様性と暮らしとの関係を学び・再発見するエリア



東急グループ
とうきゅうグループ館



『GREEN LIFESTYLE 2050』をテーマに、自然と都市が融合する新しいライフスタイルの提案と、皆さんとともに未来を創る共創体験を提供します。

NTT東日本株式会社
NTT EAST館



NTT東日本は「産業・自然・文化」が調和し、幸せがめぐる“Well-beingな社会”を体験型で表現いたします。

KTグループ
Mobi+ (モビタス)



必要な時に必要な場所へ「くるまたち」が「エネルギー」を選び、皆さまを笑顔にします。

株式会社大林組
大林組モリソラミライ



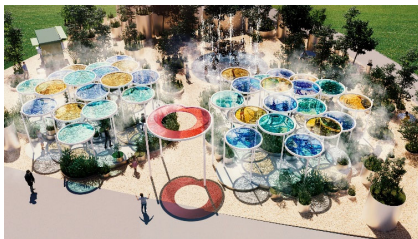
大林グループが目指す「地球・社会・人」の調和した世界観を是非ご体感ください。

三菱グループ 三菱みんなの未来館



幸せな明日に向けて、「自然と人、社会との共生」の重要性を楽しみながら再確認して、みんなで取り組むきっかけに繋がるような展示を目指します。

大和ハウスグループ 大和ハウスグループ エンドレスハートパーク



We Build Future Living 原点から未来へ。
風・太陽・水と緑が織りなす万華鏡のような重なりと変化が表す未来の景色を、ぜひご体感ください。

鹿島建設株式会社 KAJIMA TREE



KAJIMA TREE それは自然と人の明日の物語。大阪・関西万博の大屋根リングの木材が、先端技術により新たな命を吹き込まれ、GREEN×EXPOのシンボルとして生まれ変わります。
※鹿島は大阪・関西万博の大屋根リングの木材の譲渡先です。

東邦レオ株式会社 やさしくなりたい。STUDIO



「やさしくなりたい。STUDIO」始動。大阪・関西万博「ノモの国」をリユースし、「やさしさ。」を始めます。

竹中グループ くるくるく



リジェネラティブでウェルビーイングな未来へ
めぐるいのち・めぐるかたちをテーマに素材を通じたいのちの循環をお楽しみください。

相鉄グループ SOTETSU PARK



子どもたちが自然と親しみ、遊びながら学ぶエリア「SOTETSU PARK」は、“未来”の象徴となる鉄道車両を中心にして街と人と生きものが共生する未来を表現します。

住友林業株式会社 住友林業館「ひゃくの森」



1691年の創業以来、森や木、植物と歩んできた住友林業ならではの展示・体験を提供します。

清水建設株式会社 シミズ 森のまち



『シミズ 森のまち』は、「見て、触れて、つくる」を通じ、みんなで地球環境について学び合う、子どもたちが主役の体験の場です。

JAグループ



国産の農産物の魅力や、日本の食と農について触れていただける時間を提供します。

明治グループ ORAGA VILLAGE 未来のふるさと



未来のふるさとが、ここにある。
自然の恵みを享受して成り立つ明治グループの取組の原点、里山を見に来てみませんか？

株式会社丸兆 HONEY HARMONY GARDEN



小さな命のつながりを体感し、自然と食の未来を考えるきっかけを届けます。

ヤマザキパングループ ヤマザキ「明日の明るい食卓」館



毎日の食卓に対する安心と、明日やその先の未来の食卓に対する期待を、展示や体験を通じて感じてください。

(仮称)石勝エクステリア(東急不動産グループ)

みどりと共に-2127-。景観10年・風景100年・風土1000年を礎に、造園技術とネイチャーベースドソリューション(NbS)による暑熱対策を行います。資源・雨水循環を取入れ、来場者に寛いでもらえる自然と共生した憩いの空間を提供します。



©2026 ISHIKATSU EXTERIOR INC.

株式会社 サカタのタネ

1913年に横浜で創業した(株)サカタのタネは、植物の始まりといえるタネの不思議や面白さ、タネから育てる植物の魅力をお伝えします。新品種の展示などを通じて未来を提案するとともに、植物と人を繋ぐアイデアも提供します。



提供元:株式会社 サカタのタネ

一般社団法人 日本造園組合連合会

日本造園組合連合会に加入している全国の熟練技能者の技を結集させて作庭します。メインとなる石橋アーチ橋の前方に、棚田や東屋など人々の暮らしの風景をつくり、アーチの先には、希望のある未来を感じ取れるような空間を表現したいと思います。



提供元:一般社団法人 日本造園組合連合会

株式会社 ハイポネックスジャパン

植物の健全な生育には「根張り」が重要です。根張りの促進や花・野菜の生育を力強く支えるために肥料は欠かせない存在です。本出展では普段は目にする事のない土の中の世界に焦点を当て、植物の生育の基盤となる「根づくチカラ」を分かりやすく紹介します。



提供元:株式会社 ハイポネックスジャパン

青森県

「150年の実り、未来への根ざし」と題し、りんごをモチーフに、農と暮らしの共存による風景・文化を表現しました。



青森県

千葉県

千葉大学園芸学部と連携し、県の木「マキ」を中心に房総半島の地形的特性や会場の南西風を活かした空間を展開します。



屋外出展イメージ 千葉県

大分県

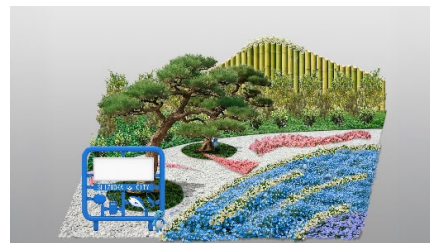
自然豊かで伝統文化・美食にあふれるおんせん県おおいだが世界を旅するメディカルハーブマンと一緒に世界中の人々を癒します！



大分県提供

静岡市

次代を担う学生たちとデザインしました。
静岡市の自然、文化、産業、次世代の創造力を発信します！



©2026 Shizuoka City

玉川大学・玉川学園

自然と学びが響きあう空間
を来場者と共に創り上げる
“体験型展示”



玉川大学・玉川学園

一般社団法人 日本造園建設業協会 東北総支部

2027年国際園芸博覧会 東
北六県ガーデンプロジェクト
東北奥路地 (TOHOKU
OKUROJI) その一歩が東北
への旅のはじまり



提供元: 2027年国際園芸博 東北六県ガーデンプロジェクト

株式会社 ハクサン

PW
(PROVENWINNERS®)の
植物を活用し、日本の猛暑に
も対応できる、ローメンテナ
ンスで楽しめるサステナブル
ガーデンを提案します。



提供元: 株式会社ハクサン

本日ご説明する内容

2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(1)土地区画整理事業(1層目)

(2)周辺道路の整備(1層目)

(3)公園整備事業(2層目)

(4)GREEN×EXPO協会による会場整備(3層目)

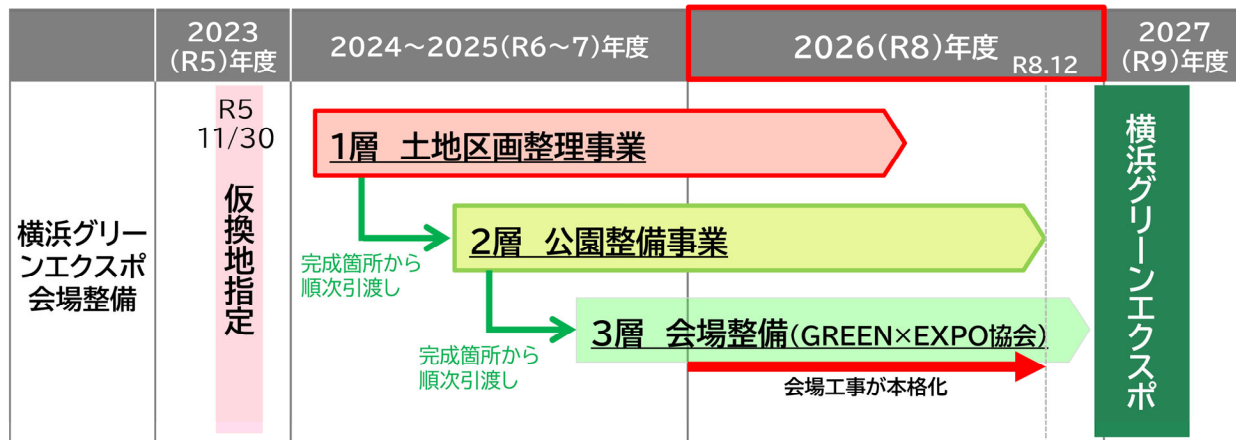
(5)工事中の安全対策など

【参考】横浜グリーンエクスポ会場整備の進め方

- 整備は3層構造で進めており、
1層目は土地区画整理事業、
2層目は公園整備事業、
3層目はGREEN×EXPO協会による会場整備となっています。



- 現在、1層目の工事が概ね完了し、令和8年度は3層目の会場工事や、出展者の工事が本格化しています。
- 横浜グリーンエクスポの開催に向けて工事が確実に完了するよう連携して進めています。



2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(1) 土地区画整理事業(1層目)

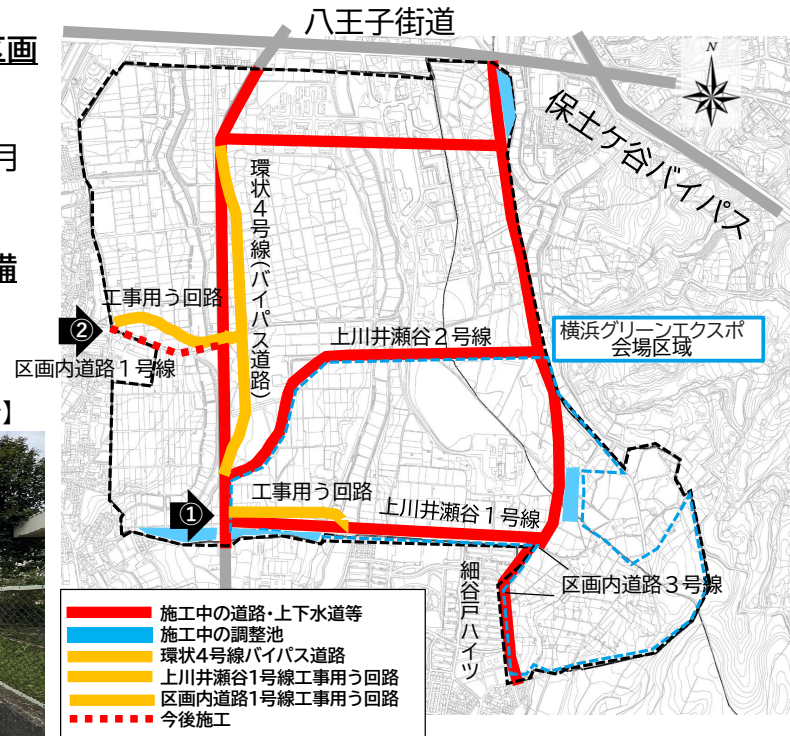
土地区画整理事業のインフラ整備

- 会場へのアクセス路となる上川井瀬谷1号線と県営細谷戸ハイツ東側の区画内道路3号線は、横浜グリーンエクスポ開催までに完成予定です。
- 環状4号線(バイパス道路)は、今後、4車線化の工事を行い、令和8年12月頃に完成予定です。
- 上瀬谷小学校の北側に位置する区画内道路1号線(右図:赤破線部)の整備に先立ち、令和8年9月頃に工事用う回路を設けます。

【写真①：上川井瀬谷1号線】



【写真②：区画内道路1号線の予定箇所】



2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(1) 土地区画整理事業(1層目)

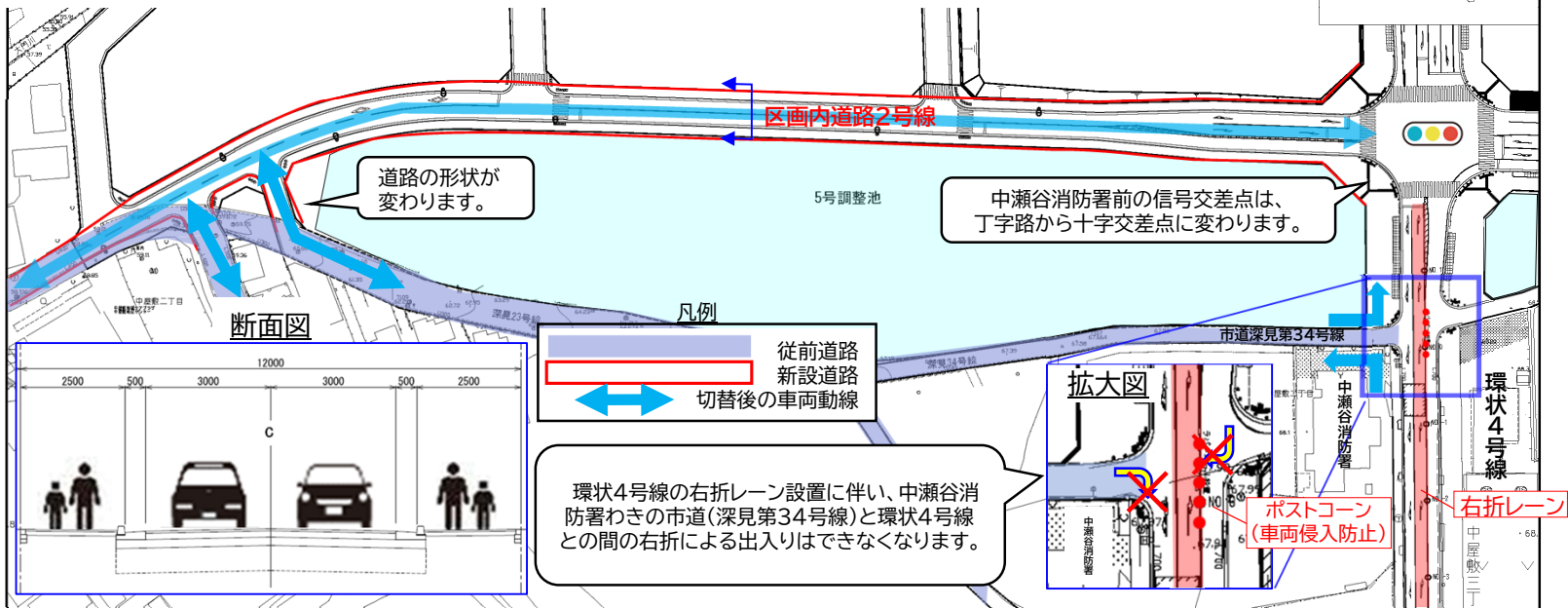
【整備の背景】

環状4号線の中瀬谷消防出張所付近では、「環状4号線を南北方向に通行する車両」と「細街路から東西方向へ通行する車両」との交錯や、交差点には右折車両が滞留できる右折レーンが未整備であること等が課題となっています。

【整備の内容】

横浜グリーンエクスポ開催時には、瀬谷駅からのシャトルバス等が利用する右折レーンの整備が必要となるため、開催までに当該交差点を十字交差点(信号交差点)に再整備します。

なお、これまでのように細谷戸方面から中瀬谷消防署北側の細街路への右折侵入については、事故や渋滞発生の懸念があるため、警察の指導により、右折対策としてポストコーンを設置する予定です。



2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

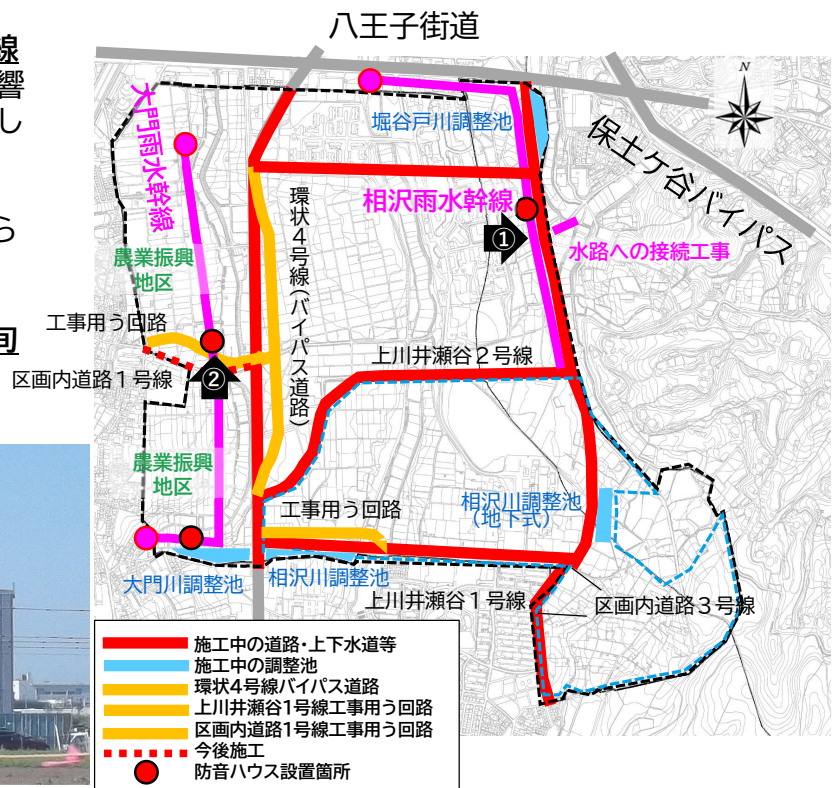
(1) 土地区画整理事業(1層目)

土地区画整理事業の治水対策

- 大雨による災害に備え、浸水被害の軽減を図るため、相沢雨水幹線と大門雨水幹線の、下水道工事を進めています。周辺環境への影響を抑えるため、騒音及び光漏れ対策の防音ハウス工事が完了しました。
- 環状4号線の下水管（雨水）整備工事を、令和8年6月中旬頃から着手予定です。
- 農業振興地区の下水管（雨・汚水）整備工事を、令和8年7月中旬頃から着手予定です。

【写真①：雨水幹線の整備状況】

【写真②：防音ハウス】



2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(2) 周辺道路の整備(1層目)

目黒交番前交差点 立体化工事

- ・ 橋脚工事が概ね完了しました。また、工場製作を進めていた約250mの橋桁が完成し、現在、現地の施工ヤードで橋桁の組立工事を行っており、令和8年6月下旬から令和8年7月中旬の夜間に架設工事を予定しています。
(6/24、7/1、7/8、7/9、7/15に実施予定。)

※架設工事の詳細は右の二次元コードをご覧ください。



- ・ また、橋りょうの前後区間においても、令和8年3月から、擁壁工事に着手するなど、令和8年12月の完成に向け工事を進めています。

【①橋台完成、橋桁組立状況】



完成予想図



【②橋脚施工状況】



2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(2) 周辺道路の整備(1層目)

八王子街道 4車線化工事

- ・慢性的な渋滞が課題であった目黒交番前交差点付近では令和8年2月に先行**拡幅が完成**しました。
- ・令和8年8月に新設の(仮称)五貫目交差点の供用を開始した後に、上川井第二歩道橋を撤去し、**令和8年12月には4車線化が完成**する予定です。
- ・拡幅整備に伴い、保土ヶ谷バイパス上川井ICのランプの舗装工事を行うため、**7月から11月まで夜間ランプ通行止め**を実施します。
※詳細日程は右の二次元コードからご覧ください。



【①目黒交番前交差点】



【②上川井IC付近】



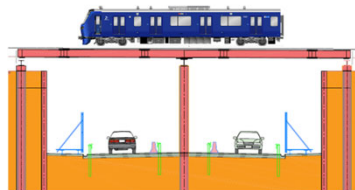
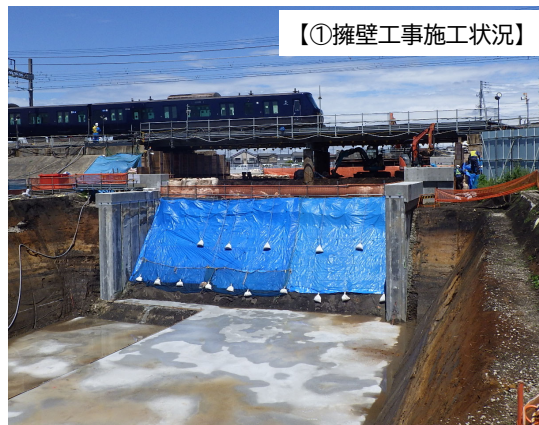
工事中
 完成

2 横浜グリーンエキスポに向けた整備状況

(2) 周辺道路の整備(1層目)

瀬谷地内線 整備工事

- 相鉄線トンネル部の整備に向けて、線路下の掘削工事や前後区間の擁壁工事を行っています。また、県道瀬谷柏尾線との接続部における道路工事など全区間で工事を進めています。
- さらに、令和9年3月に開催される横浜グリーンエキスポに向けて、会場周辺の交通環境の改善を図るため、開催期間中は、車が通行できるよう工事を進めます。



【トンネル断面図】
 (横浜グリーンエキスポ開催時)
 ※一時的に車両が通行できるよう工事を進めます。

2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況 (2)周辺道路の整備(1層目)

瀬谷駅から会場までの公共空間整備

・徒歩によるアクセスが想定される相鉄線瀬谷駅から会場までの歩行空間を、花・緑によって華やかに彩るとともに、会場に近づくにつれて期待が高まる空間へと創りあげていきます。

・また、路面温度を低減する効果のある保水性舗装の導入、日陰づくりやミストの設置など、様々な暑熱対策に取り組んでいきます。令和8年2月から、瀬谷駅北口駅前広場の舗装再整備工事に着手しており、順次整備を進めています。



保水性舗装による舗装整備の状況(瀬谷駅北口駅前広場)



整備イメージ

2 横浜グリーンエキスポに向けた整備状況

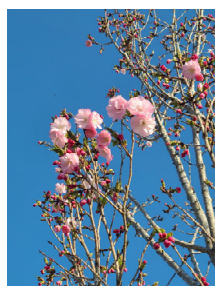
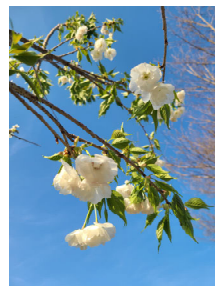
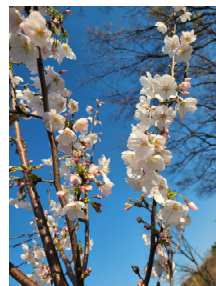
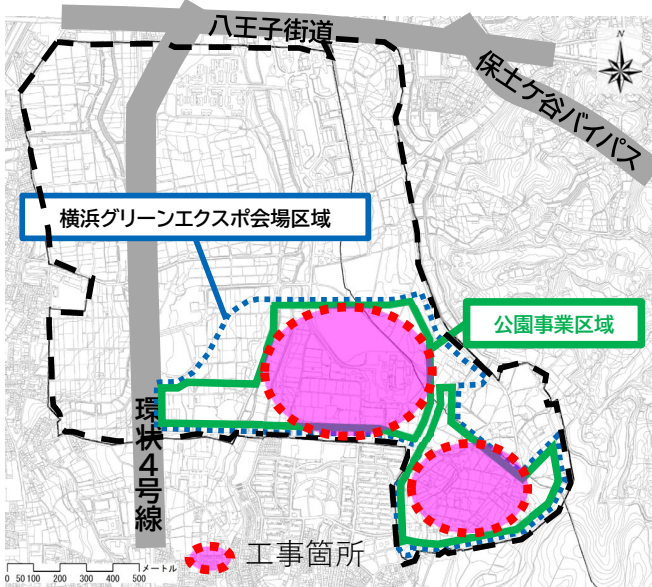
(3)公園整備事業(2層目)

公園予定地内の基盤整備工事(1)

- 横浜グリーンエキスポ会場区域内では、園路、上下水道等インフラ施設の整備、樹木の植栽等の基盤整備は概ね完了しており、現在は屋外展示や出展区画周辺の園路及び植栽、休憩施設等の仕上げ部分の整備を行っています。
- 新たな桜の名所づくりに向けて桜の植樹を実施しています。

開催1年前の桜の状況

(ジンダイアケボノ ソメイヨシノ シロタエ ベニユタカ)

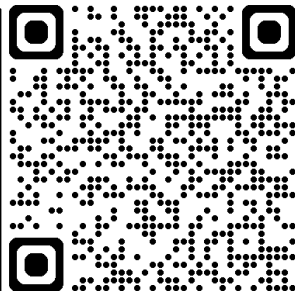


TVKのハマナビで開催1年前の状況を放映

2026/4/18放送：横浜グリーンエキスポまであと1年！



開催まで1年を切った「横浜グリーンエキスポ」。
準備が進む会場を、メディア初公開！
会場のある地元、瀬谷区の盛り上がりなど、横浜グリーンエキスポをナビゲートします。

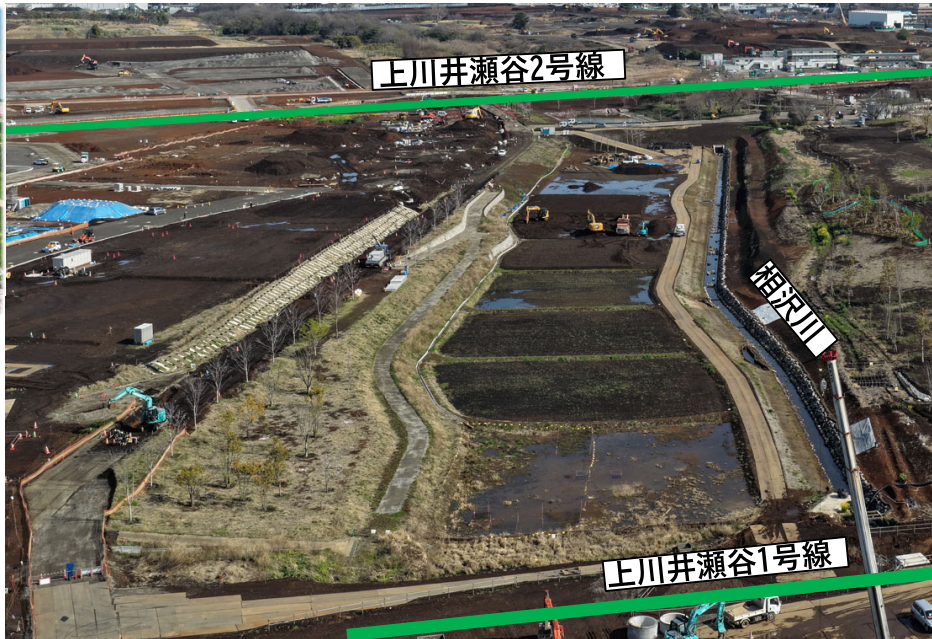


2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(3)公園整備事業(2層目)

公園予定地内の基盤整備工事(2)

- ・「相沢川」周辺では、自然環境に近い石積や水田の復元など、多様な生物の生息環境を創出し、谷戸の原風景の再生を進めています。



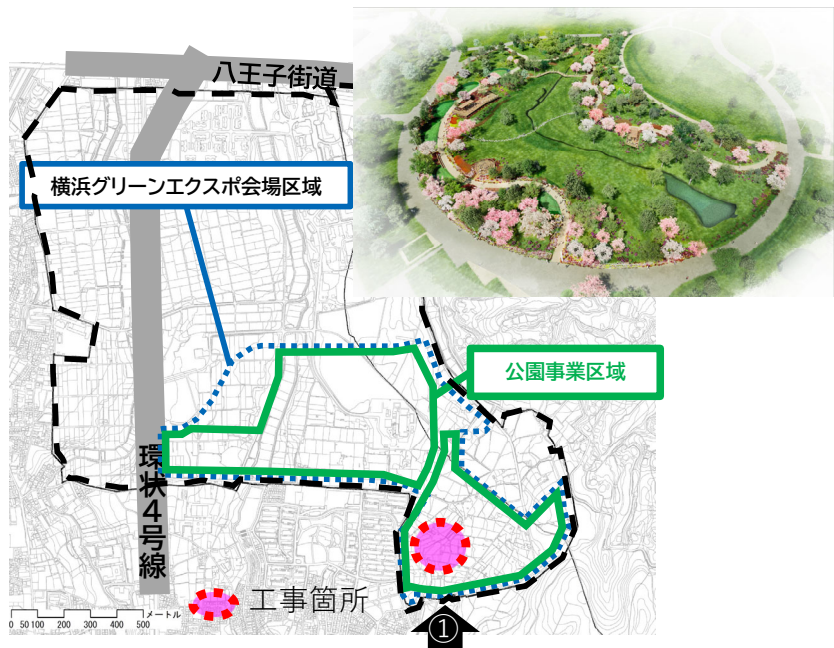
〈①相沢川周辺の工事状況〉

2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(3) 公園整備事業(2層目)

公園予定地内の基盤整備工事(3)

- ・「和泉川」では、源流部と周辺樹林が一体となった、里山景観の再生を進めています。



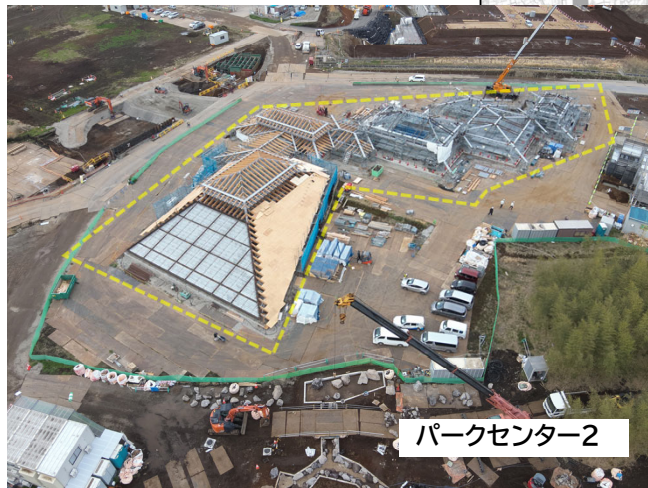
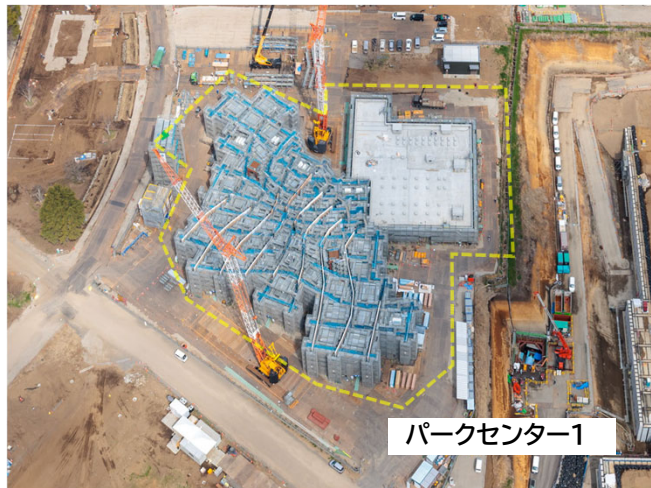
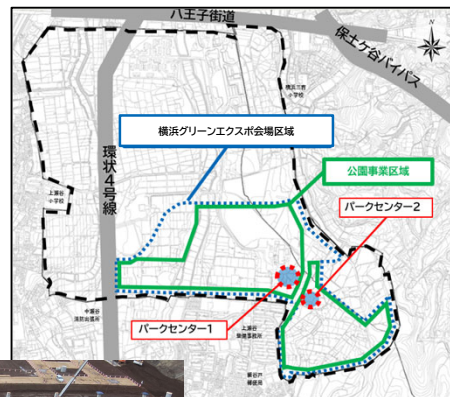
〈①和泉川周辺の工事状況〉

2 横浜グリーンエキスポに向けた整備状況

(3)公園整備事業(2層目)

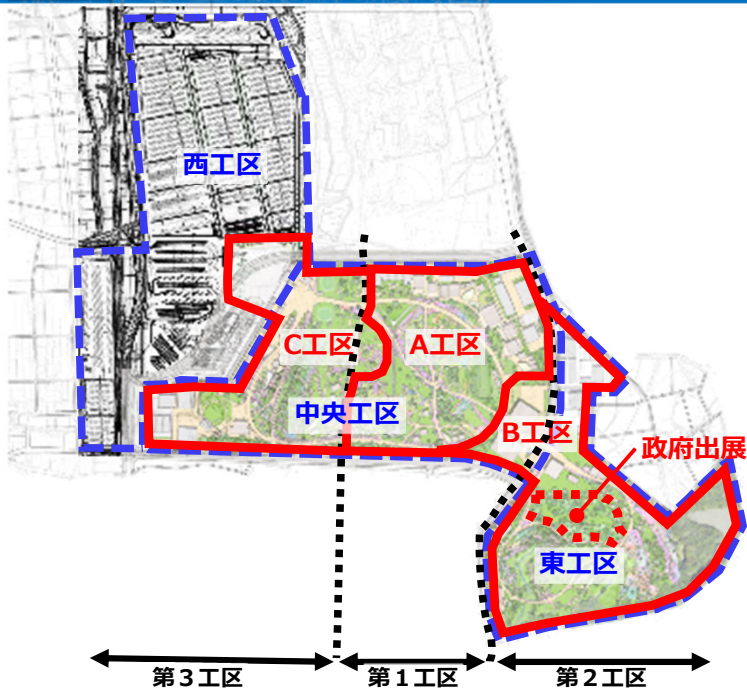
公園予定地内建物の整備

- 横浜グリーンエキスポ開催時に展示施設として活用し、将来、環境体験学習や環境活動の拠点となるパークセンター1及び2の整備を進めています。
- パークセンターは、屋根や外壁部分の建築工事を進めており、令和8年12月の完成を予定しています。



2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(4) GREEN×EXPO協会による会場整備(3層目)



- 【凡例】
- — : 会場整備工事
 - — : 造園工事
 - : 政府出展屋外工事
 - : 仮設建築工事

①会場整備工事（東工区・中央工区）

- ・横浜グリーンエクスポ会場に必要な仮設の電気・上下水道の管路敷設工事を進めています。併せて、舗装工事を行っています。

②会場整備工事（西工区）

- ・会場に隣接した交通ターミナル及び駐車場の整備を進めています。整地が完了した箇所から順次、排水工事、舗装工事を行っています。

③造園工事（A工区・B工区・C工区）

- ・会場に必要なとなる細園路の整備等に引き続き、今後、会場を彩る修景植栽等を行っています。

④仮設建築工事（第1工区・第2工区・第3工区ほか）

- ・屋内出展施設や飲食・物販の建物、仮設トイレや案内所などの仮設建築物の工事を進めています（約260棟）。

⑤政府出展工事（屋外工事・建築工事）

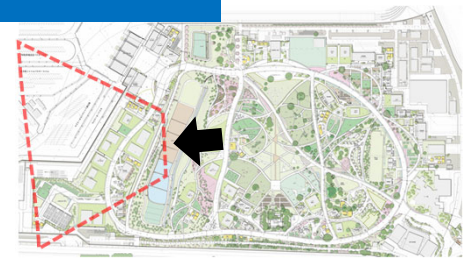
- ・日本庭園を整備する屋外工事や建築工事が行われています。

⑥出展者工事

- ・Village出展者およびテーマ営業出店者などに敷地が引き継がれ、出展者による建築工事等が進んでいます。
- ・花・緑出展のうち、屋外出展の造園工事の工事が進んでいます。

2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況 (4) GREEN×EXPO協会による会場整備(3層目)

・GREEN×EXPO協会による交通ターミナル・駐車場の整備や建築工事等に加えて、出展者による建築工事も進められています。



【協会の建築工事(カフェ、コンビニ等)】
※外装工事は今後



【協会の建築工事(ファストフード)】
※外装工事は今後

【Urban GX Village方面を上空より撮影】



交通ターミナル・駐車場

出展者による建築工事

2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(5) 工事中の安全対策など

工事車両通行の安全・混雑対策

- ① 工事用車両は原則、保土ヶ谷バイパスまたは国道246号方面からのアクセスとし、交通負荷軽減のため、環状4号線は、工事エリアより南側には通行しません。
- ② 工事車両は、交通量の多い、朝夕の時間を極力避けるとともに、工事エリア内に速やかに進入することで、現道の混雑抑制に努めます。また、工事全体の車両台数を一元管理し、工事車両通行台数の平準化を行います。
- ③ 工事出入口付近は、誘導員を配置し、工事車両通行の際は、歩行者や一般車両の通行を優先します。
- ④ 登校児童に配慮し、学校近隣のルートについては、午前8時から9時の間は、工事車両は通行しません。また、下校時については、下校する児童の状況に応じ、誘導員を配置し、安全に配慮して慎重に通行します。

2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(5) 工事中の安全対策など

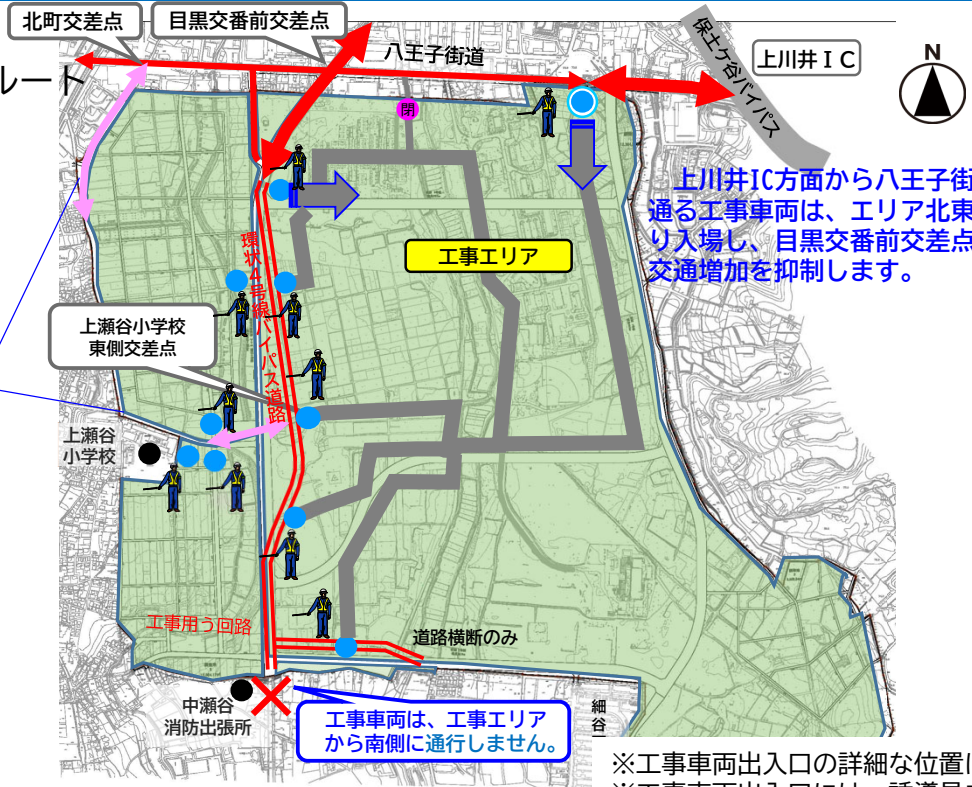
工事の環境対策

- ① 建設機械は排出ガス対策型、低騒音型、低振動型の建設機械を使用します。
- ② 建設機械や工事車両は、エネルギー効率の高い低燃費の機種を使用します。
- ③ 建設機械のアイドリングストップや過負荷運転の防止を徹底します。
- ④ 土工事により土が露出する部分は速やかに転圧し、適時散水を行います。また、廃材の集積やコンクリートの小割作業など、粉じん等の発生を伴う作業は、工事エリア内の住宅より離れた場所で行うこととします。
- ⑤ 粉塵対策については、今後、粉塵・浸食防止剤等を散布し粉塵の発生を抑制していきます。また、工事出入口付近においては、適時散水、清掃、タイヤ洗浄等を行います。








2 横浜グリーンエクスポに向けた整備状況

(5) 工事中の安全対策など

・工事車両の主なルート



上川井IC方面から八王子街道を通る工事車両は、エリア北東側より入場し、目黒交番前交差点への交通増加を抑制します。

-  : 工事車両のメインルート
-  : 工事車両のサブルート
-  : 8時～9時工事車両を通行不可とする学校近隣のルート
-  : 工事エリア内のルート
-  : 工事車両の主な出入口
-  : 出入口（閉鎖中）
-  : 交通誘導員

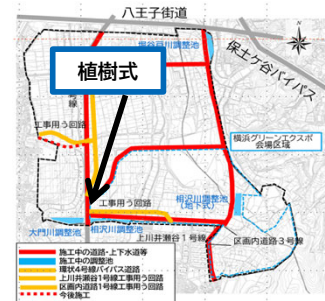
登校児童に配慮し、午前8時～9時の間は、学校近隣のルートは通行しません。
下校時については、下校する児童の状況に応じ、誘導員を配置し、安全に配慮して慎重に通行します。

工事車両は、工事エリアから南側に通行しません。

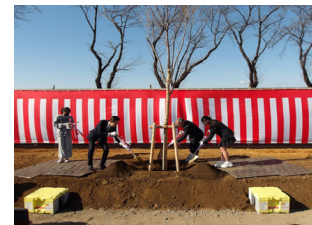
※工事車両出入口の詳細な位置については、警察と協議し決定していきます。
※工事車両出入口には、誘導員を配置します。
※出入口、ルートの使用時期は、工事進捗により異なります。
※必要に応じて夜間工事を行う場合がございます。

海軍道路の桜の植樹式

- ・海軍道路の桜並木の再生に向け、地元の皆様にご協力いただき、コシノヒガンの植樹式を行いました。ありがとうございました。



【植樹状況】



【桜の木で作成したコースター】



【海軍道路の桜の植樹式（集合写真）】



工事中、お住まいの皆さまにはご不便をおかけいたしますが、安全第一で作業いたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

(土地区画整理事業・周辺道路整備事業について)

横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 上瀬谷整備事務所

電話 045-900-0701

明日をひらく都市
OPEN×PIONEER
YOKOHAMA

(横浜グリーンエクスポについて)

GREEN×EXPO協会 (公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

電話 045-307-2099

